
**次回の予定**
**●令和4年11・12月活動予定**

**悪天候時(又は緊急事態等)の作業中止連絡は am7時までにメール致します。**

**三密対策の徹底を期し、且つ安全を第一にした活動に心掛けましょう。**

1) 11月13日(日) 9:00~14:30 定例作業 ・集合場所:池の下倉庫

**(※)ポラ塾生の受け入れのため準備を行います。30分早く集まって下さい。**

◇作業目的: 景観保全型落葉樹林地目指した保全作業 ・作業場所: いっしんどうエリア

・作業内容: 草刈り、ポラ塾生への伐採体験実習

・持ち物: 常備具(手ノコ・手ガマ、剪定バサミ・ナタ)、お弁当、飲料水、防虫剤

【持参器具】: 救急箱、作業旗、ブルーシート、チェーンソー

2) 11月27日(日) 9:30~14:30 定例作業 ・集合場所: 池の下倉庫

◇作業目的: かぶと虫の喜ぶ雑木林を目指した保全作業

・作業場所: 中尾根エリア(休憩所付近の尾根筋)

・作業内容: 草刈りと林床整理(来春3月の植樹に向けた地ごしらえ)

・持ち物: 常備具(手ノコ・手ガマ、剪定バサミ・ナタ)、お弁当、飲料水、防虫剤

【持参器具】: 救急箱、作業旗、ブルーシート、チェーンソー

3) 12月11日(日) 9:30~14:30 [定例作業] ・集合場所: 池の下倉庫

**※注意: 公田竹林の整備作業に変更される場合があります。後日連絡致します。**

◇作業目的: 桜の里山と景観保全型落葉広葉樹林地を目指した保全作業

・作業場所: 中尾根入口 E4 付近 ・作業内容: 苗畑づくり

・持ち物: 常備具(手ノコ・手ガマ、剪定バサミ・ナタ)、お弁当、飲料水、その他

【持参器具】: 救急箱、作業旗、ブルーシート、刈払機、クワ、スコップ

令和4年11月・12月号の原稿に関し、上記活動報告は小松氏、巻頭言は浅見氏、リレートークは高橋氏です。原稿の締切りは令和4年12月13日(火)押木氏迄宜しくお願いします。作業を欠席される方は、メール(tokami6666@icloud.com)又は電話(894-2800)で山上部会長迄。

**【樹林地部会 活動日誌】**

(1) 令和4年9月11日(日) 晴 いっしんどう広場の港南台側通路付近の草刈り

・参加者: 渡邊、尾崎、小宅、渡部、枝村、長谷川、竹内、伊藤 計8名

・活動内容: ●9:30ラジオ体操後、作業内容の説明。刈払機2台を使用。●その後移動し9:45から作業開始。11:00頃小休憩を取り11:40作業終了し、昼食しながら打合せ。11:50解散。

●打合せ事項: ○市主催の安全講習会には尾崎氏が参加。○谷戸のこども教室については事務局と相談し、実施の場合は後日連絡。作業は伐採、玉切り、コースター作製等。参加者へのお土産は?(現時点では未定)。○10/15(第3土)今年3回目の愛護会委託の草刈りについては最低でも8名程度の参加者が必要で協力を。○11/13(第2日)ポラ塾の活動を予定、詳細は今後詰める。○大島桜の種を採取し、活動地に植樹。○役員会は9/23~25のいずれかでZoomで対応。



刈払機に燃料を入れ準備万全



作業中



刈り残しがないように

(2)令和4年9月25日(日) 晴 いっしんどうエリア(氷取沢エリア)

・参加者: 渡邊、渡部、小松、浅見、尾崎、枝村、石渡、竹内、小宅、武内、長谷川、伊藤 計 12 名  
 ・活動内容: ●9:30ラジオ体操後、作業内容の説明:予定変更し10/9分の作業実施。その後道場丸広場への登り口階段付近のクヌギの倒木を始末し、いっしんどう広場へ移動し、10:20作業開始。●10/23の谷戸のこども教室のため刈り払機2台も使い作業地付近の草刈り・林床整理と玉切り用のやぐらを3基作製。休憩を挟み12:20作業終了し、昼食しながら打合せし12:45解散。  
 ●打合せ事項: ○草刈り・ササ刈り等林床整理のためイヌビワ、サンショ、ムラサキシキブを知っておくと良い。○10/9の作業日には道場丸広場の草刈り・ササ刈りを実施。移植樹を伐採しないため特に注意し作業。○10/15(第3土)愛護会委託の草刈り作業に協力を。代替日は翌16日。○10/1市主催の森作りボランティア活動の講習会には尾崎氏が出席。報告もお願い。○中尾根への入り口(A5)付近に5~10m角の畑地を作りサクラの種を蒔き植樹に使用。



倒木のクヌギの始末



玉切り作業地の林床整理



玉切り用のやぐらの作製

(3)令和4年10月9日(土) 曇り 道場丸広場の草・ササ刈り

・参加者: 渡部、尾崎、枝村、石渡、竹内、小宅、武内、長谷川、伊藤 計 9 名  
 ・活動内容: ●9:30ラジオ体操し、今日の作業説明。その後移動し10:00作業開始。●刈払機 2 台も使用し大きく繁茂したササ等を刈取り。刈払機で切らないように移植樹の周囲は1m程度手刈り。●途中2回の小休憩を取り、作業。11:50昼食を取りながら打合せ。12:15下山し解散。  
 ●打合せ事項:○尾崎氏より10/1市の森作りボランティア活動講習会の参加報告:a)梯子(3脚、4脚等)の使用方法、b)2m以上の高所作業の禁止、c)リーダーのあり方等、機会があれば詳しく説



中尾根下付近



道場丸広場



道場丸広場の作業地:ササが伸び放題



明。○三菱UFJ銀行の補助金(30万円X3年)申請が正式に認可、当地部会ではチップ購入等に充当。○10/15(第3土)愛護会委託の草刈りと10/23(第4日)谷戸のこども教室への参加を宜しく。○水辺部会の道具小屋周辺に汚物あり、その対処は？

(4)令和4年10月15日(土) 曇り 中尾根と池の上広場の草刈り

・参加者: 渡部、尾崎、石渡、浅見、小宅、武内、伊藤、伊藤(写真) 計8名

・活動内容: ●9:00集合し、渡部氏より本日の作業説明:2班に分かれて作業と安全:滑りやすいので足元に注意、間隔を開けて草刈り、遊歩道の通行人に注意払うこと等。●池の上広場の草刈りは既に渡部さんが8:00頃から開始し半分程度刈込み済みのため中尾根の草刈りを2班に分けて実施。第1班は中間点 E6から上を尾崎、石渡、小宅が第2班は中間点E6から下を渡部、浅見、武内、伊藤で作業。●9:50に第2班の担当部分は終了したので、池の上広場に移動し、作業。10:00から10:50その後先行作業した第2班に第1班も加わり草刈りし終了。

●打合せ事項:渡部氏より「10/23の谷戸のこども教室」への参加要請有。



作業前の打ち合わせ



中尾根での作業



池の上広場での作業

(5)令和4年10月23日(日) 晴 いっしんどう広場で谷戸のこども教室

・参加者: 渡邊、尾崎、浅見、枝村、石渡、竹内、武内、長谷川、伊藤、小松、長谷川、小宅

計12名 参加家族8組 25名(親12名 子ども13名) スタッフ 中塚、中山 2名

・活動内容: ●当部会員は9:00に集合。本日の作業内容・注意事項等の説明、3班分け(リーダー:枝村、浅見、渡邊)とヘルメット・鋸等の道具の用意。●9:30に参加者集合。ラジオ体操後、渡邊氏より本日の活動内容、作業上の注意事項さらに森の手入れの必要性等を説明。①伐採②玉切り③コースター作りを約30分程度で順繰りに行う。●参加者も3つに班(A、B、C)分け。各班毎に移動。途中必要に応じて当会の活動内容や樹木等を説明。C班は、③コースター作りが①伐採、②玉切りの前になりコースター用材がないので、「富士山に見える場所で普段の活動、瀬上の森の生態系、尾根を境として分かれるいたち川～柏尾川と大岡川の分水嶺など」、渡邊、中塚氏より説明し、時間を取り、①→②へと進めた。●当部会員は参加者の安全な作業をサポートし、鋸、ナイフ等の取り扱いに注意。●今回も高嶋氏が瀬上の里山に自生したどんぐり等材料で手作りしたお土産を参加者と当部会員に配布。●活動後のまとめの時、参加した子供達に感想を聞くと「コースターづくりが楽しかった。」「木を切ったことが楽しかった」「説明を聞いて楽しかった」等あり。11:30こども教室は終了し、下山。その後昼食をしながら打合せ。12:30終了し、下山し解散。

●打合せ事項: ○鋸の替え刃 10本程度必要。○区役所主催のこども体験教室(例年1月末開催)は今年度どうするか区役所区政推進課に打診(小宅担当)○11/27(第4日)ボラ塾を受け入れ予定○12月の定例活動は12/11(第2日)の1回のみ。作業内容は畑作りか公田の竹林の手入れかは現時点で未定。○三菱UFJ銀行の補助金(30万円X3年)申請は認可されたので、チップ(25-26万円程度)を購入予定。



全員集合してミーティング



作業の説明と班分け



玉切りの作業



コースター作り



まとめのミーティング

伊藤・小宅・枝村記

## リレートーク

## ゴッホの描いた木の幹

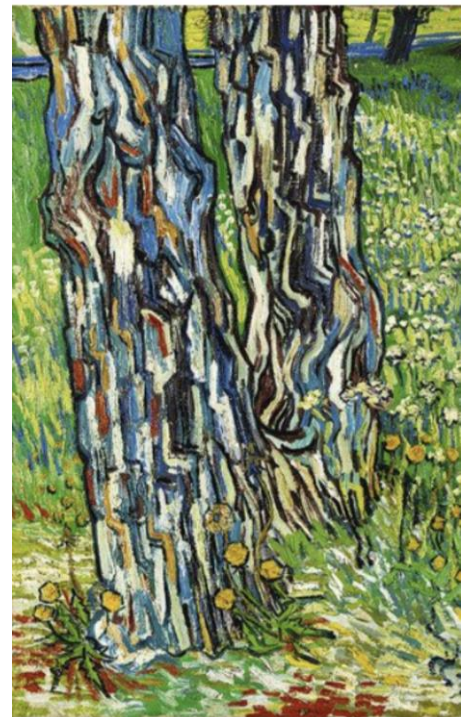
島谷昭子

樹林地部会に入り一年が経ちました。

ある日の樹林地部会での森の中、一本の樹木をじつーと眺めていました。剥がれかけた樹皮、苔、日が当たり方で白っぽく見えるところ黒く見えるところ、腐食したところ、一本の茶色い幹ではなく何色もの色合いが見えてきました。そこで思い出したのがゴッホの描いた木の幹です。

唐突ですが私の趣味の1つは絵画鑑賞です。特にゴッホに関しては絵を見れば見るほど人物像が気になります。一般的にはかなりの変わり者で精神を病んで自殺した画家と。ゴッホは37年の人生で知人家族にあて、600以上の手紙を書いています。それを読むと、とても人間臭く、忖度のない真っ直ぐな人物像が見えてきました。

このゴッホの描く木の幹、ゴッホもきつとずつーと木の幹を眺め続け描いた絵なのかなーと。意外にも樹林地部会で新たにゴッホの理解を深めた日でした。



## ◆編集後記

まだまだコロナ禍が続いています。神奈川県感染者は千人レベルで推移しており数百人レベルまで落ちてきません。第5回目のワクチン接種が始まり、一安心ですが、集まっての食事などははばかれます。年末年始に向けてさらなる感染者の減少が望まれ、心置きなく正月を迎えたいものです。枝村